

2026年5月26日

各 位

会 社 名 株式会社テノ・ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 池内 比呂子
(コード番号：7037 東証スタンダード・福証)
問 合 せ 先 取締役管理本部長 岡 田 基 司
(TEL. 092-263-3550)

男性の家事育児スキル習得をパッケージ化した 『男性育児参画推進プログラム（愛称：育てるパパプログラム）』 第1回料理教室を開催のお知らせ

保育事業、介護事業、生活関連支援事業を展開する株式会社テノ・ホールディングス（本社：福岡市博多区、代表取締役社長：池内 比呂子、以下「当社」）は、男性の家事育児参画を強力に推進する企業向け研修パッケージ『男性育児参画推進プログラム（愛称：育てるパパプログラム）』（以下、「本プログラム」）のサービス提供を2026年5月24日（日）より開始いたしました。

この度、導入第1号企業である株式会社ふくおかフィナンシャルグループ（以下「FFG」）の男性社員を対象とした「第1回 料理教室」を開催いたしましたのでお知らせいたします。

1. サービス開発の背景：育休取得後の「家事育児参画」という潜在課題

政府や企業の推進により男性の育休取得率は向上していますが、取得期間中の実質的な貢献度には課題が残っています。当社はこのギャップを解消するためには「知識やスキルを習得するための機会」が必要であると考え、育児の専門性と料理教室のノウハウを掛け合わせた日本初のパッケージサービスを開発いたしました。

本プログラムは、男性従業員が家事・育児スキルを実践的に習得することで、単なる育児休業の取得にとどまらず、主体的に台所に立ち、継続的に家庭へ参画・貢献できる「自律型パパ」を育成することを目的としています。



（第1回料理教室の様子）

2. 第1回「料理教室」の実施内容と参加者の反応

5月24日（日）に開催された第1回料理教室では、基本的な調理スキルの獲得に向け、家庭料理の定番である「豚の生姜焼き」の調理実習を行いました。受講者からは、「これからは家族に喜んでもらえる料理を自分から作ってみたい」「ほかのパパたちと一緒に調理をすることで、育児や家事に悩んでいるのは自分一人じゃないと思えて本当に安心した」、という声が出るなど、同じ境遇の仲間（パパたち）とコミュニティを形成しながら学べる点も、本プログラムならではの大きな意義となっています。

3. 本プログラムの今後の予定

本プログラムでは、料理だけではなく、新生児ケアや離乳食といった育児を幅広くカバーする構成となっており、5月31日（日）に「もく浴・離乳食研修」の開催を予定しております。

4. 今後の展望

当社は、FFGにおける本取り組みを先駆的なモデルケース（社会的実績）とし、人的資本経営やDE&I（ダイバーシティ、エクイティ&インクルージョン）を推進する全国の企業へ向け本プログラムを横展開してまいります。

誰もが育児と仕事を両立し、笑顔で活躍できる社会の実現に貢献してまいります。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社テノ、ホールディングス 経営企画部

メールアドレス：papapg@teno-holdings.com

公式URL：<https://www.teno.co.jp/>



(第1回料理教室の様子)